

循環いわて かわらばん

発行日 令和8年3月2日

一般社団法人 岩手県産業資源循環協会 TEL 019-625-2201 URL: <https://www.iwatesanpai.or.jp>

地域懇談会

当面する課題、提言等を会長・副会長と協議する場として、毎年2月頃に開催しています。支部との連携により研修会、新年会等を併催して、多くの会員が集う恒例行事となりました。

本年2月は、2/3(火) 県北地域、2/10(火) 県南地域、2/20(金) 県央地域の3支部で開催し、意見交換をいただきました。ありがとうございます。



労働安全衛生研修会

2/20(金)、アイーナにて63名の参加で行われました。

安全衛生委員長の遠藤理事による挨拶の後、第1部は青年部会労働安全衛生規定普及委員の伊藤峻氏による「モデル安全衛生規定の活用について」の説明。全産連ツールを使用して規程を作成する方法を解説しました。



第2部の東京海上ディーアール(株) 犬塚俊之氏による「産業廃棄物処理業の労災防止の取組みと推進」では、産業廃棄物処理業の具体的事例を用いて、業界の災害の特徴・特性を考慮した安全衛生教育の取組み、教育現場での問題点や教育ギャップ解消の取組み事例の紹介がありました。

第3部の(株)防災対策研究所の武田充弘氏による「災害火災における、防災対策と管理」では、実際の火災現場写真や訓練の動画が紹介され、後悔しない災害対策の取組み推進の説明がありました。火災発生時の通報や初期消火などの初動対応、地震後の電気火災、近年発生が多い林野火災など、様々な火災に対する防火管理と火災予防が、人命救助へと繋がることを認識した説明でした。



JW許可講習会・試験

2026(令和8)年度の公表、及び受付開始日程は次のとおりです。申込受付はJWセンターHPからWEBで受け付けています。許可期限の到来や人事異動等に合わせて、お早めに計画的に受講してください。

3/10(火)9:00 日程及び会場の公表

3/24(火)9:00 処理業の許可講習会 受付開始

3/25(水)9:00 特責講習会 受付開始

2026(令和8)年度より受講料改定と講習会関係の手数料変更です。

日本産業廃棄物処理振興センター≫講習会・研修会≫お知らせ <https://www.jwnet.or.jp/whatsnew/index.html>

■受講料改定 [詳細はこちら≫](#)

■講習会に係る手数料変更 [詳細はこちら≫](#)

会員の方々にはJWセンターの許可講習会の試験日程を4月号かわらばんと同封で郵送します。また、2年以内に許可期限が到来する岩手県知事許可と盛岡市長許可がある場合は、許可期限のお知らせもあわせて送付しますので、許可講習会・試験の参考にしてください。



令和8年経済センサス 活動調査

総務省及び経済産業省では、令和8年6月に全ての事業所・企業を対象とした令和8年経済センサス-活動調査を実施いたします。

4月ごろに調査票が配布されましたら、回答のご協力をお願いいたします。

経済センサス-活動調査キャンペーンサイト <https://www.e-census2026.go.jp/>

安全衛生調査の当協会の結果

1 月に回答のご協力を頂いた安全衛生活動の現状調査について、当協会の結果です。

案内をかわらばんと同封したため、気が付きにくいこともあったためか、残念ながら回答率は正会員の半数を割っています。

以下の回答の詳細をご覧くださいと、安全衛生活動の基盤となる安全衛生規程を作成している会員は 3 割弱(表No.6)、安全衛生管理体制を構築している会員はおよそ 4 割(表No.11)であることが分かります。

【調査結果】 [調査内容の詳細はこちら》](#)

岩手県協会正会員数（令和 8 年 1 月 30 日現在）	233	－
アンケート回答数	101	（ 43.3% ）

No.	調査項目	集計結果
1	岩手県協会の安全衛生事業を認知している会員数	88 （ 37.8% ）
2	岩手県協会実施の安全衛生研修会の参加履歴がある会員数	47 （ 20.2% ）
3	連合会が提供している支援ツールを認知している会員数	61 （ 26.2% ）
4	経営トップが方針決定及び表明している会員数	76 （ 32.6% ）
5	無災害宣言をしている会員数	57 （ 24.5% ）
6	安全衛生規程を作成している会員数	65 （ 27.9% ）
7	安全衛生教育を徹底している会員数	79 （ 33.9% ）
8	安全衛生パトロールを実施している会員数	66 （ 28.3% ）
9	ヒヤリ・ハット活動を実施している会員数	78 （ 33.5% ）
10	リスクアセスメントを実施している会員数	64 （ 27.5% ）
11	安全衛生管理体制を構築している会員数	92 （ 39.5% ）
12	4 日以上 の 休業災害数	5 （ 2.1% ）

産業廃棄物処理業界が労働災害死傷者数では、他業界に比べて高い水準であるため、全国産業資源循環連合会では、労働災害の防止と労働者の健康保持の推進を図るため、安全衛生規程の作成、労働者への教育等を計画、実行するための支援ツールが用意されていますのでご活用ください。

全国産業資源循環連合会≫処理企業の方へ≫安全衛生 <https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/safety/>

また、当協会では毎年 2 月頃に労働安全衛生研修会を開催しております。積極的にご参加ください。

事務局だより 今後の主な予定

3/ 6(金) 沿岸地域懇談会(大船渡市)

3/10(火) JW センター講習会・修了試験日程公表(9:00～)

3/13(金) 中部地域懇談会・中部支部 10 周年記念講演〔落語家 三遊亭白鳥氏〕(北上市)

3/19(木) 理事会

3/25(水) JW センター特別管理責任者講習会 申込受付開始

4/ 1(水) 育成センター 格付け申請受付開始 5/7(木)まで

5/15(金) 定時総会(予定)

編集後記

三遊亭白鳥氏と言えば、白鳥の紋と 3 本線のラインが目を引く着物姿。奇想天外な創作落語により、時には会場を巻き込みながら笑いを生み出す落語家というのが編集者の印象です。中部支部10周年記念講演ではどのような嘶になるのでしょうか。